KSKR パンジーだより

KSKR　No.72 号　通巻 6138 号
2013 年 9 月 24 日発行

一九九六年五月一日　第三種郵便物認可　毎月（一・二・三・四・五・六・七・八の日）発行

パンジーが始まって以来、大切にしてきた言葉があります。「職員は、パンジーで働き始めて一年の間に、すべての当事者と関われるようになることをめざして下さい。関係性が築けていない状態での指導や制止は必要ありません。へたな指導は関係性をこわす場合があります。大切なのは、より良い信頼関係を築こうとするプロセスです。その中で、当事者の人が心を傾けてくれるようになることです。それが、当事者の安心感につながります」

今、パンジーを利用する人が多くなりました。グループホームで生活する人も七〇人を超えました。それに伴い、職員も多くなりました。私は、改めて、その言葉を伝え続けてくことの大切さを感じています。

とはいえ、「言うは易く行なうは難し」です。これまで、「わかりました。だけど、どうしたらいいのでしょう？」の問いかけに、「自分で考えなさい！」と少しムッとしながら答える場面が多くありました。その問いかけに、どんなアドバイスができるのかが、これからの私の課題です。

（林　淑美）

KSKR パンジーだより　No.72　第三種郵便物認可　通巻第 6138 号　2013 年 9 月 24 日発行

「モクモクファーム」＆「ピープルファースト総会in東北」の旅

２コースに分かれて、パンジー旅行に行ってきました！

モクモクコース

パン作り！
イェーイ♪♪

おいら達は
手作りソーセージだ！

モクモクファームでは、ソーセージ作りやパン作りを体験。焼きたてのパンは格別。ソーセージは夕食のバーベキューで食べました。これまたおいしかった！
　２日目は近江八幡宮で水郷めぐり。よい天気の中で船にゆられるのは、とても気持ちよかったです。

おそるおそる…

ハンモックでゆーらゆら

水郷めぐりでゆ～らゆら

KSKR パンジーだより　No.72　第三種郵便物認可　通巻第 6138 号　2013 年 9 月 24 日発行

ピープルファースト総会in東北コース

１日目　仙台名物牛タンや松島名物カキを食べ、日本三景の松島の島々をめぐり、水族館も行き、宮城県を楽しみました。

２日目　総会と被災地見学。被災地では放射線の影響で、人が住めない町や、津波にさらわれ何もなくなった海岸沿いに行きました。震災の怖さを感じつつ、早く復興してほしいと願いました。

３日目　福島県南相馬市の作業所「ビーンズ」と交流。一緒に作業をしたり、震災の話を聞きました。家族を亡くした方もいました。その人たちが協力して働いている姿を見て、一緒にがんばれる、助け合える仲間がいる大切さを感じました。このような「つながり」をパンジーでも増やしていきたいです。

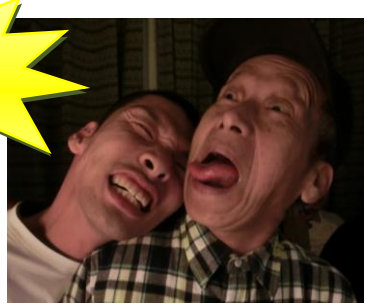
さて、来年はどんな楽しい旅行が待っているのでしょうか！！（坂口）

ＰＦ大会、がんばるからね～。

震災のまま放置された建物

ビーンズのメンバーと

生さん、好きやで～



KSKR パンジーだより　No.72　第三種郵便物認可　通巻第 6138 号　2013 年 9 月 24 日発行

いざ、大阪！ ピープルファースト大会を盛り上げよう！

世界とつながろう、被災地とつながろう、なかまどうし助け合おう！

ピープルファースト特集パートⅡ

外国のゲストがきまったよ！

アメリカ　　ジャッキー・アームストロング
香港　　チョウ・タク・ホン
スウェーデン　トミー・アンダース
韓国　　パク・ヒョンチョル
ニュージーランド　ロバート・マーチン

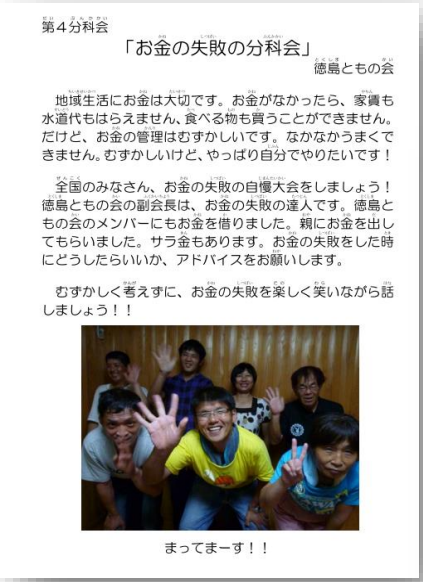
（中山）みんな自分の国でピープルファースト活動をしています。どんな活動をしているか大会で話してくれます。めっちゃ楽しみです。

大会に、英語の名刺を持ってきたら、外国の人たちと友だちになれます！

（梅原）自分からいろんな人に、いっぱい話しかけたらいいです。大阪大会でみんながつながったら、もっとなかまが全国から集まって、大きいつながりになると思います。

分科会の準備もちゃくちゃくと‥

今年は、分科会が２１もあります。担当している人たちは、楽しんで準備しています。
一部紹介します！



第４分科会

「お金の失敗の分科会」

徳島ともの会

地域生活にお金は大切です。お金がなかったら、家賃も水道代もはらえません、食べる物も買うことができません。だけど、お金の管理はむずかしいです。なかなかうまくできません。むずかしいけど、やっぱり自分でやりたいです！

全国のみなさん、お金の失敗の自慢大会をしましょう！徳島ともの会の副会長は、お金の失敗の達人です。徳島ともの会のメンバーにもお金を借りました。親にお金を出してもらいました。サラ金もあります。お金の失敗をした時にどうしたらいいか、アドバイスをお願いします。

むずかしく考えずに、お金の失敗を楽しく笑いながら話しましょう！！

まってまーす！！

第８分科会

名刺こうかん会

～人となかよくなる方法～

分科会担当

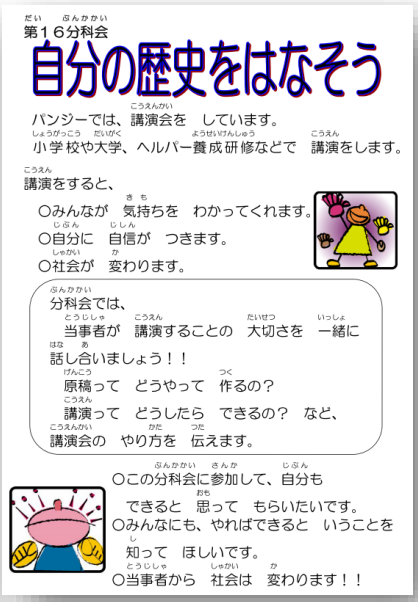
中村大祐

よかとも（滋賀県）

みなさんへ
ぶんかかいのことを
せつめいします。
まずは、じこしょうかいを
しながら、めいしこうかん。
じこしょうかいのしかたも
かんがえましょう。
めいしこうかんをすれば、
人となかよくなれます。
どんなふうにめいしこうかんを
すれば、人となかよくなれるのか
かんがえてほしいです。
じっさいにめいしこうかんをして、
なかよくなってほしい！

めいしこうかんをすれば
人となかよくなれる。
人とつながれる。

この分科会に参加する人は、じぶんの名刺をつくってもってきてくださいね！
（手書きでも何でもOK！じぶんをPRしてください。）



第１６分科会

自分の歴史をはなそう

パンジーでは、講演会を　しています。
小学校や大学、ヘルパー養成研修などで　講演をします。
講演をすると、
○みんなが　気持ちを　わかってくれます。
○自分に　自信が　つきます。
○社会が　変わります。

分科会では、
当事者が　講演することの　大切さを　一緒に
話し合いましょう！！
原稿って　どうやって　作るの？
講演って　どうしたら　できるの？　など、
講演会の　やり方を　伝えます。

○この分科会に参加して、自分も
できると　思って　もらいたいです。
○みんなにも、やればできると　いうことを
知って　ほしいです。
○当事者から　社会は　変わります！！

各場だより

暑い夏とサックスと

パンジー

八月、パン屋のTさんに、ちょっといい話がありました。東大阪市の中学校の吹奏楽部の先生から、「吹奏楽部の練習に来ませんか」と言われたのです。全盲のTさんは、音楽が大好きで、長年ギターを弾いたり、サックスを吹いています。カラオケもとてもうまい！

Tさんは、当事者による講演会や、パンジーまつりで中学校との演奏に参加したりと、いろんな場面で演奏してきました。パンジーの昼休みにTさんがサックスの練習をすると、メンバーがTさんの周りに集まり、一緒に歌ったり、踊ったり、とても賑やかになります。

さて、週２回程、中学校の吹奏楽部の練習に参加するようになったTさん。

Tさん曰く「今は「夏祭り」とJメドレーの２曲を練習している。忙しいけどめっちゃたのしい。保育園の夏祭りと、中学校の定期演奏会に参加する。いつかはソロで演奏する機会があればいいなあ」とのこと。

ますます、活躍の場が広がっていくといいですね。

また、暑かった八月、メンバーは暑さにも負けず毎日、元気に過ごしていました。月曜日の午後にはハイキングに出かけ、奈良の森の中をのんびりと歩きます。人数は多くないですが、みんな楽しそうに出掛けます。暑い中、帰る前に飲むドリンクは格別！　こうして、暑い夏は過ぎていきました。（野村）

玄関から作業室まで

パンジーⅡ

「まいどー！」。パンジーⅡの玄関に入ると、元気なNさんの挨拶が聞こえてきます。ホールで、「ファイル」の作業をしているメンバーです。この作業を始めて半年が過ぎました。初めは慣れない作業に四苦八苦しましたが、役割を分担する事で、初めは出来なかった事も出来るようになりました。目標も決めました。ホールからは「見て、出来たよ！」などと嬉しい声も聞こえてきます。

ホールを通り過ぎて作業室に入ると、少しのんびりした空気の中で、「みかん」の作業に取り組むメンバーがいます。Mさんは、最近「ボカ」という機械を使い始めました。自分で話す事は出来ませんが、「おはよう」など、話したいことを機械に録音して、ボタンを押す事で、メンバーと会話が出来るようになりました。作業室の中は笑いにあふれ、にぎやかです。

さらに奥に進むと、Ⅱにしかない特別な場所、リラックスコーナー。身体的な介助を必要としている人達がリラックス出来る空間と時間を用意し、毎日一人ひとりにあったメニューのマッサージをしています。週に一回、理学療法士のマッサージを受け、リラックスメニューの提案をもらったりしています。

パンジーⅡの玄関から作業室まで歩くと、いろんな人たちに出会えます。私はみんなが充実した毎日を送れるように、私自身が楽しんで過ごしたいと思っています。（田中）

秋の味覚とフィットネス

パンジーⅢ

サンマ塩焼き、いもごはん、きのこごはんとパンジーⅢのお弁当メニューにも、季節を感じられる物が並んでいます。おいしい物ばかり食べると身体のラインや、体重が気になってきます・・・。

そんなときは、パンジーⅢのフィットネスです！　六月から、インストラクターに若くてイケメンな北川さんを迎えました。毎週木曜日、パンジーからハート、他法人の事業所の当事者も一緒に、フィットネスで汗を流しています。

ボールを投げてペットボトルを倒す運動、マットの上でのストレッチや筋肉トレーニング、グループによってはリズムに合わせて体を動かしています。最後にはマシンを使ったトレーニングをして終了。

ペットボトル倒しでは、ラスト一本になると投げるペースが急に上がります。残り少なくなるとボールを手に持ったままラスト一本になるまで投げないという裏技をもっている人も。一つのマシントレーニングで「五〇〇回」運動すると決めてのぞむ人もいます。すごい数字ですが、支援者が切りのいい数字で切り上げてもらいます。負荷は重くないのですが、よく体が伸びています。切りのいい回数までした達成感を感じているようで、終わったときには満足したいい顔をしています。

食欲の秋も幸せな気持ちになりますが、スポーツの秋で気持ちのいい汗を流すのはいかがですか？

（見舘）

Fancy heart ハート

長い間、在宅生活をしていたＴさん。三年前からハートに通所し始めました。誘われるまで行動することができず待っていることが多かったＴさん。自閉的傾向があるからなのか、それとも違う理由があるからなのか悩みました。そして、もう少しＴさんのことを知るための手助けに、ＰＥＰ検査をしました。（ＰＥＰは発達年齢と自閉的な尺度を計るための検査です）

その結果、Ｔさんは引っ込み思案な性格で、いろんなことに自信が持てなくて、次の行動に移れないのではないかということが見えてきました。そして、一番大きかったことが、私たちが遠慮しながらＴさんに関わっていたことに気づきました。

Ｔさんが楽しいと思ってもらえるように声かけをはじめました。Ｔさんは少しづつ自分で動くことが増えてきました。そして、今では当たり前のように「昼食後の片付け」や「帰りの身支度」ができるようになりました。

さらに、Ｔさんが楽しめることを探し、週一回、軽作業の具材を入れる箱に、フェルトで『りらっくま』や『ひよこちゃん』のデコレーションをしてもらうことにしました。

そのうちハートの作業室全部がファンシーな空間になってしまうのではないかと、内心ドキドキしている今日この頃です。（山本俊）

流行ってます！ キッズ

今、きっずパンジーではカードゲームが流行っています。ただのカードではありません。ひとつひとつこども達と協力して作ったオリジナルカードです。

トランプや坊主めくり用カード、カルタなどを作りました。トランプや坊主めくりのルールは地域や学校、年代によって違うのでみんなで相談しながらルールを決めています。

また、トランプをあまりしたことがなかったり、苦手なメンバーとはオリジナルのゲームも考えました。Kくんは、トランプで「スタッフが言った数字のカードを全部取る」というオリジナルゲームに夢中です。スタッフと二人でやっているときは「あれ～？　どこ～？　ないよ～」とのんびりしていますが、他のメンバーが入ってくると途端に目つきが変わり、無言で三倍くらいのスピードでカードを取っていきます。スタッフが相手の時は、手加減してくれてるのかな・・・。

きっずパンジーにはあまりおもちゃを置いていません。「人と関わって遊ぶ」ということを大切にしたいと思っているからです。こどもたちにとっては、はじめは少し不便な環境かもしれません。でも、みんなでアイディアを出し合って相談しながら作ったり遊んだりする中で人と関わること、時には衝突や葛藤も経験しながら過ごすということは、こどもたちにとってもスタッフにとっても良い経験になっています。これからもいろんな遊びを子どもたちと楽しんでいきます。（油井）

手作りカード

うだる夏、煮える頭で思うこと

三十五度を超える猛暑日、爆弾低気圧、ゲリラ豪雨、ＰＭ２．５、竜巻。天気予報などで警報、注意報が流れ、注意喚起されるこれら新しい事態に対し、外出中にどう対処すれば良いのか？

通常、こういう日は外に出ないか、早めに帰る等する。実際、ガイドヘルパーがそう判断し、自宅等に戻り、誰か戻るまで見守り支援をすると、在宅であれば「保護者に見てもらえなかったのか」と、役人は当たり前のように言う。グループホームに至っては、介護者・世話人不在時にグループホームでの見守りなど認めていない。これは、たとえ行動障害で二十四時間見守りが必要な当事者であっても、ガイドヘルパーは、外出の中止・短縮の時は、グループホームに残して帰るか、どんなに悪天候でも、介護者が戻るまで外出しろと言っているのだ。「普通はそうかもしれませんが、制度もお金もないので、障害のある方は我慢して下さい」と。

もちろん、役人がそう言っても、そんな事出来る訳が無いので、法人は介護者・ヘルパーの賃金を持ち出し、家族は仕事を休み、当事者は何となく後ろめたい気持ちを背負う事になる。そういう我慢を選ぶ事を、役人は当たり前だと言う。書類のみを扱う者の合理性では命の重さと紙の重さが同じらしい。（青井）

書き損じハガキ、（未使用）切手を送ってください！

ご家庭や会社などで書き損じのハガキ、スタンプを押していない切手など眠っていませんか？
当事者活動部門ではこれらを集めて活動資金にあてています。ご協力お願いします。

パンジーでは、後援会員を募集しています。

賛助会員　１口　1ヵ月　　５００円　　本会員　　１口　1ヵ月　1,０００円
特別会員　１口　1ヵ月　3,０００円　郵便振替番号 00950-1-300551　ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾊｳｽ「パンジー」

創思苑の新しいホームページを公開しています。
楽しい写真がたくさん。
そして、創思苑の活動がよくわかります！
ぜひ、一度いらしてください。

http://soshien.com/

ＰＦ大会へカンパも受付中！！　ゆうちょ銀行　０９４０－５－２３３５２１
ピープルファースト 全国大会 実行委員会

一九九六年五月一日　第三種郵便物認可　毎月（一・二・三・四・五・六・七・八の日）発行　定価　一〇〇円

編集人
東大阪市東鴻池町 2－4－8
ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾊｳｽ　TEL:072-963-8818
「パンジー」　FAX:072-963-8825

発行人
関西障害者定期刊行物協会
大阪市天王寺区真田山町
２－２　東興ビル４階

編集後記
パンジーの写真を 20 年間撮り続けてくれているカメラマンの未来さん。かっこいい当事者の表情をたくさん紹介したいです。（吉）